



秦野市市制70周年記念事業 「里山」身近にある宝の山を次の世代へ

日時: 令和7年12月20日(土) 15:30から17:30

場所: 秦野市鶴巻2182 鶴巻公民館多目的ホール

定員: 100名 予約不要

参加費無料 ※託児あり 兄弟3人まで500円

主催: 里山再生の会あわいのもり

里山で活躍する若手3人が登壇し、里山の魅力を語ります

登壇者: 里山再生の会あわいのもり代表 山口修平



奈良県出身 1970年生まれ

県外郭の水道企業団で水質検査を行っていたが早期退職し、2023年に秦野市鶴巻・大根地区で里山再生の会あわいのもりを立ち上げる

シングルファーザーで2人の娘を育て仕事、家事、育児をこなしてきた経験から、なんでもこなすタイプ。現在も地域の子ども会会長、ココハダLAB、ADDRESS鶴巻温泉A邸家守、鶴巻公民館前の農園管理、民泊の管理や清掃などの他、足で身体をほぐす「楽健法」を教え、施術もおこなっている。

アニメや演劇が好きで、殺陣(たて)パフォーマンスを年に数回出演している。

登壇者: (一社)コンコントフィールド理事 牧篤生



神奈川県生まれ

梅農家になるために勉強中だった頃に土中環境、環境再生という視点をしり、ワークショップに参加したことをきっかけに様々な現場に足を運ぶようになる。現在は自給米や少量の梅や柿の栽培をしつつ、健全な土中環境や生物多様性をつくっていくために里山、災害現場、個人の庭など、様々なフィールドで環境再生活動をしている。

2023年12月より一般社団法人コンコントフィールドの理事として、水源再生・生物多様性豊かな森づくりを行っている。

登壇者: 特定非営利活動法人 仸(ろく)代表 根本秀嗣



茨城県出身 1975年生まれ

自転車便から登山の世界へ。都内のバイクメッセンジャー会社「t-serv」で登山クラブに入り、国内外の山や岩壁を登ってきた。

その後、ヒマラヤに魅せられて複数回通いつめ、土に生きるヒマラヤの民から暮らしを学ぶことに。

2021年、松田町寄で炭焼き再生プロジェクトをしていた仲間と共にNPO法人 仸(ろく)を発足し、里山の暮らしに新たな切り口を加えた楽しみを普及している。

職歴として、登山ガイド、自然環境調査員、アーボリストなど。



秦野市市制70周年記念事業 「里山」身近にある宝の山を次の世代へ

「森林観光都市」秦野市は環境省の「生物多様性保全上重要な里地里山」に、市内全域が指定されている全国でも稀有な地域です。

しかし、その里山保全に危機が訪れています。秦野市市制70周年を機に、私たちの身近にある「宝の山(里山)」を一緒に見直してみませんか。

第一部:15:40～ 懐かしい景色を次の世代へ 山口修平

・里山の概略説明/あわいのもりの活動紹介/里山団体間の連携について
これからの里山保全のありかた提言



令和5年に設立した秦野市鶴巻・大根地区で活動する団体
現代の里山を「癒し、交流、学び、挑戦の場」と定義し、「あわい(古語の間の意味)」を大事に、ゼロとイチの間、自然と人里、日常と非日常の狭間をゆるく活動しています。

第二部:16:00～ こんにちはと水の湧く里山をつくりたい 牧篤生

・生物多様性に配慮した里山整備・一社コンコントフィールドの活動紹介

コンコント
フィールド

大井町山田村で活動する団体。水源再生と田んぼ作りが活動の柱。
失われゆく水源を復活させ、杜をつくり里山コモン(共有財産)として、
千年後の未来へつなげます。年間の田仕事を通して、自らのルーツに
立ち還れる様な有機的なフィールド作りを目指しています

第三部:16:25～ ヒトノチカラ紡ぐ、心豊かな里山社会へ 根本秀嗣

・NPO 仂の活動紹介/松田町×仂『木質バイオマス事業』/東海大×仂『里山
香りプロジェクト』



「人の力を合わせて事を成す」という意味を託し「仂(ろく)」と名付けました。人と人との出逢い、コミュニティ同士の繋がりが幾重にも層を成したとき、垣間見えた豊かな社会の実現に、地域資源を掘り起こし、持続活用の場をつくりあげます。

第四部:16:50～17:30 登壇3者によるクロストーク

40～50代の若手が活躍する3つの里山団体から、里山の魅力や、人を惹きつけ続ける活動について、報告と提言を行います。